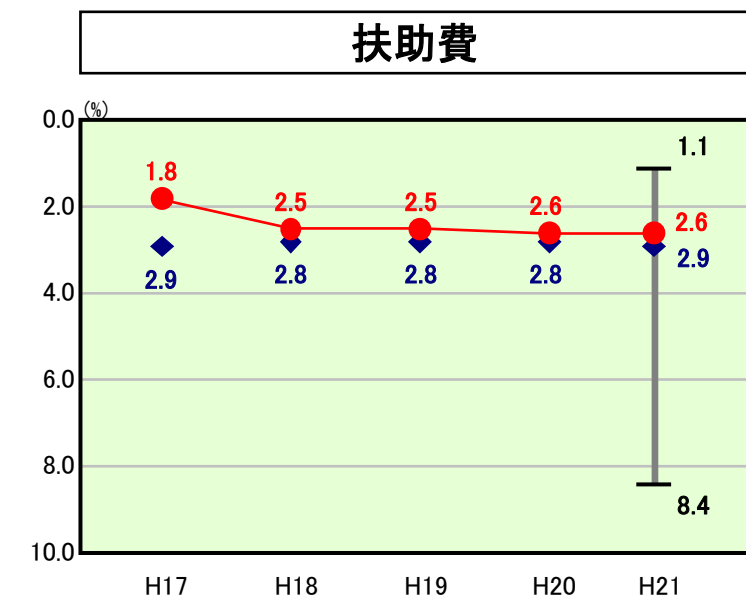
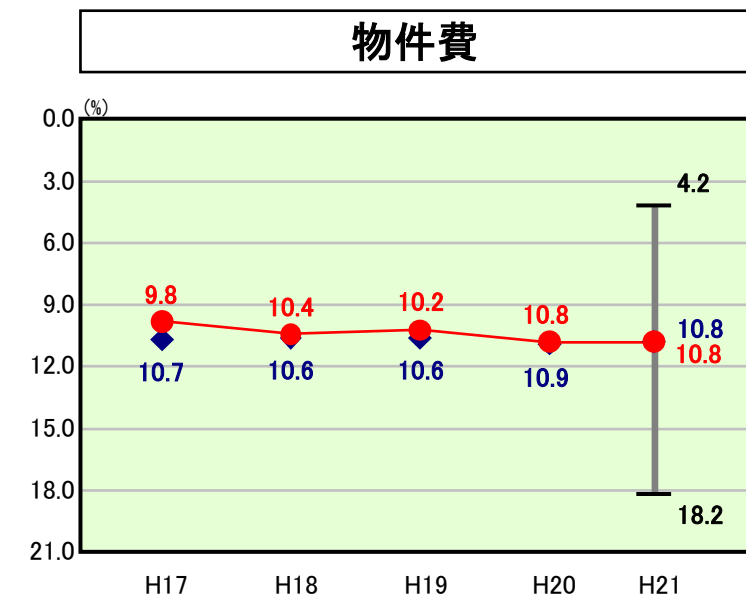
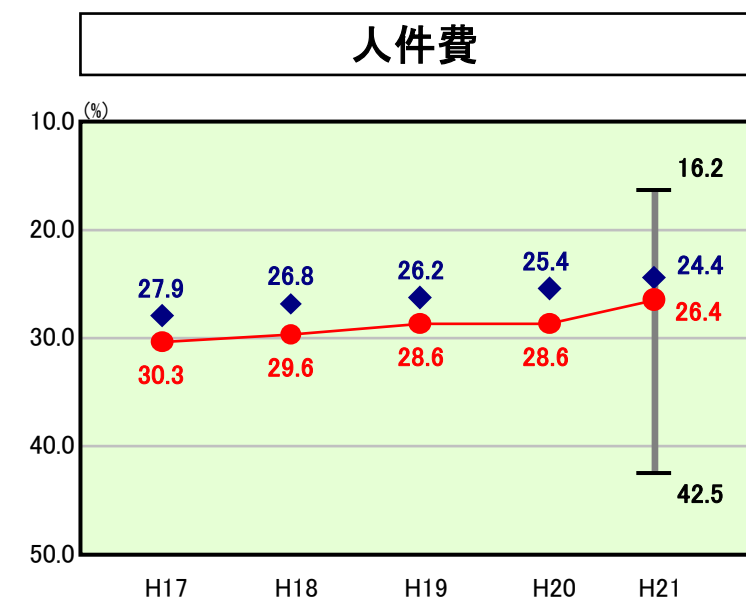
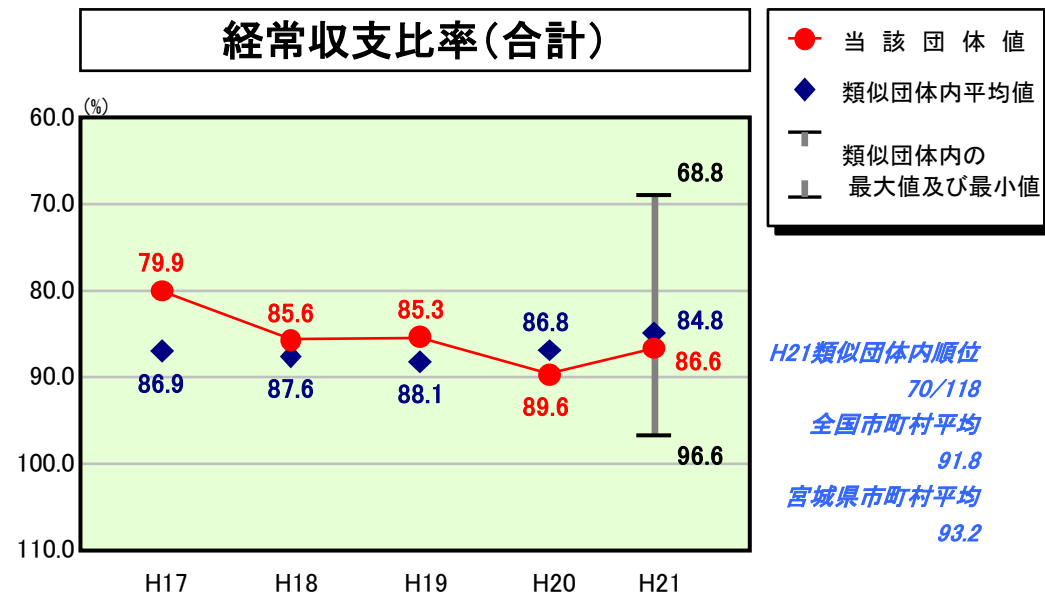
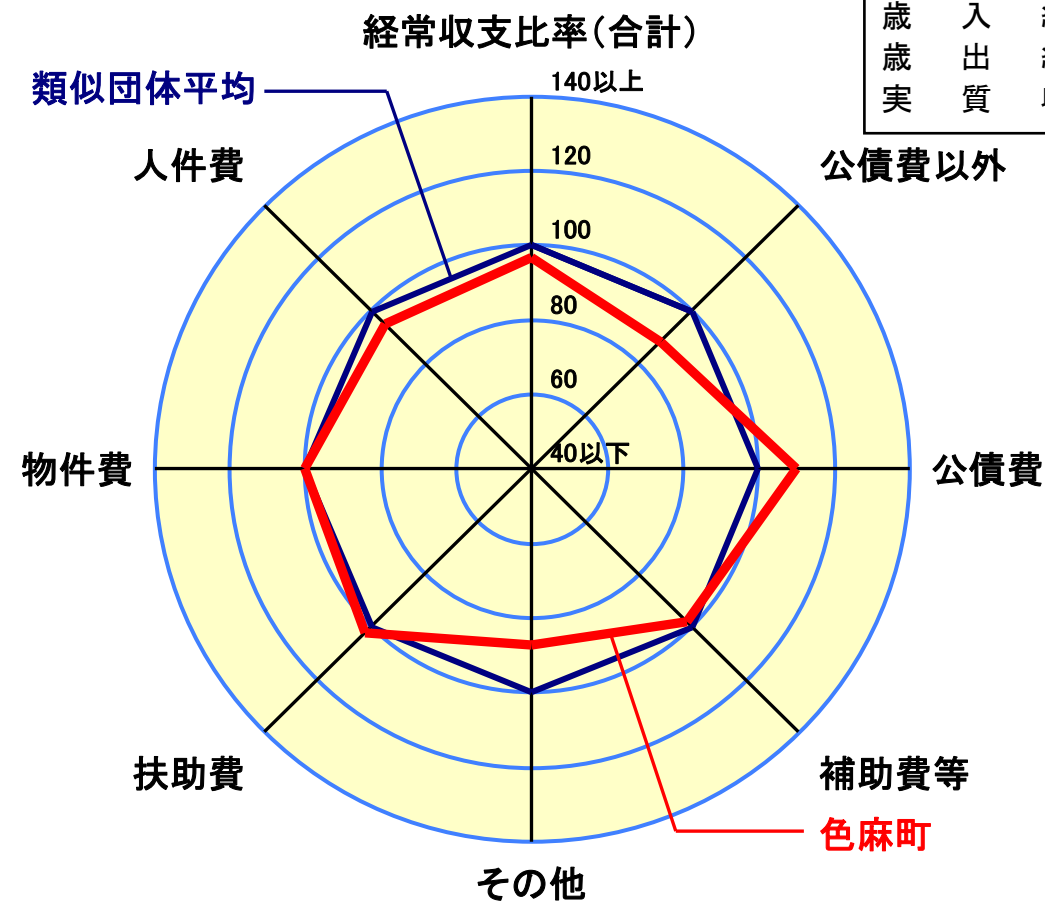


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	7,569人(H22.3.31現在)
面積	109.23km ²
標準財政規模	2,862,171千円
歳入総額	4,324,316千円
歳出総額	4,193,453千円
実質収支	102,940千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

■経常収支比率(合計)
 前年度(89.6%)と比較して本年度(86.6%)は3.0ポイント減少している。人件費の削減と普通交付税の増加が主な減少の要因となっている。しかし、類似団体平均(84.8%)を上回っているため、事務事業の見直しや経費削減等の行財政改革を推進し、経常経費の適正化に努める。

■人件費
 類似団体の平均(24.4%)を上回っているが、近年は減少傾向にあり、前年度(28.6%)と比較して本年度(26.4%)は2.2ポイント減少している。事務事業の見直しによる効率化、退職者補充率25%(退職者4人に対して1人採用)を継続し、職員の定員管理に努め人件費の抑制に努める。

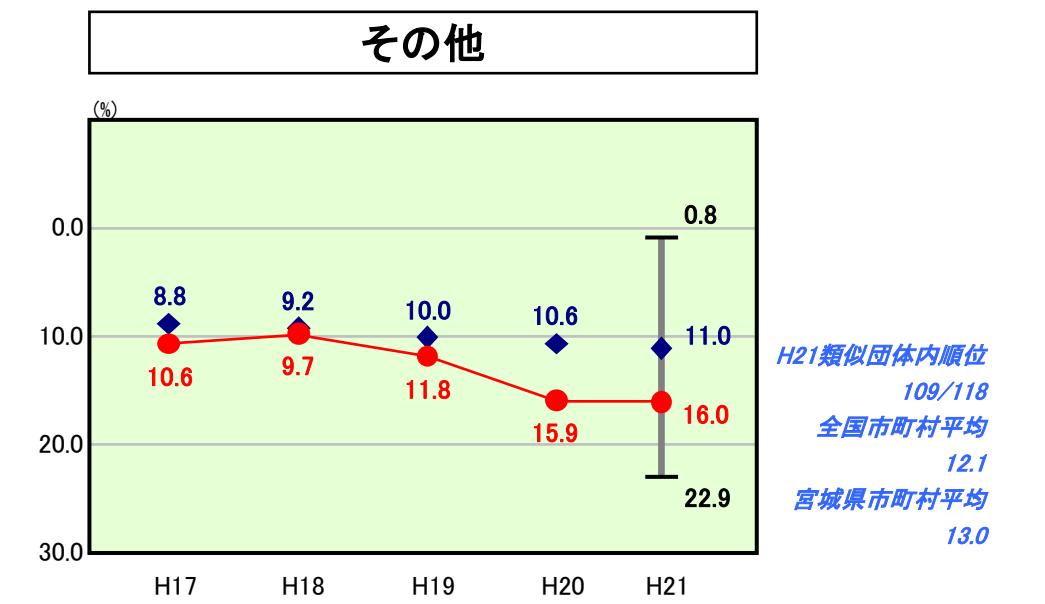
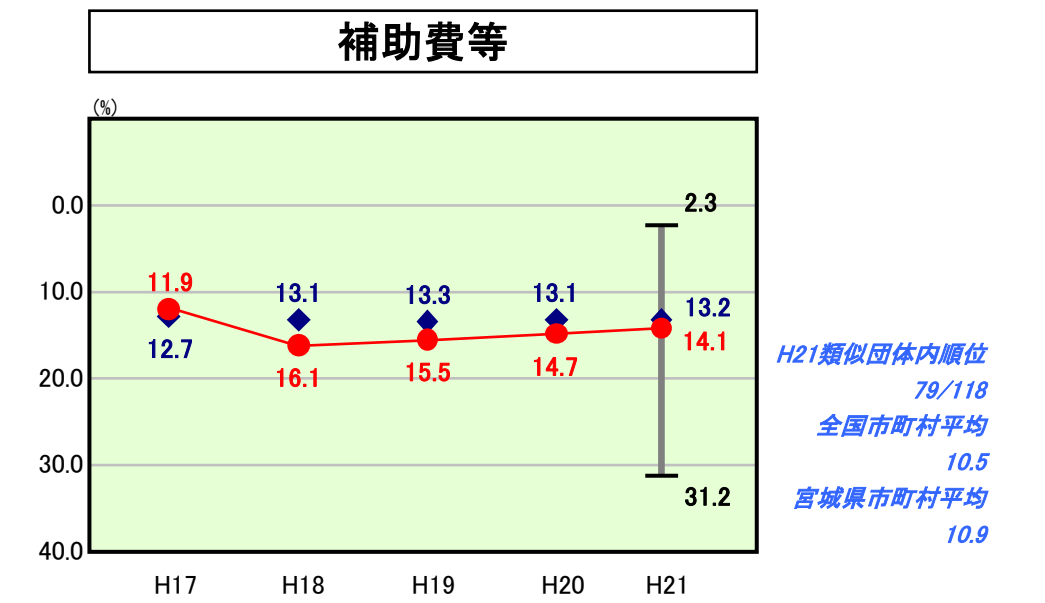
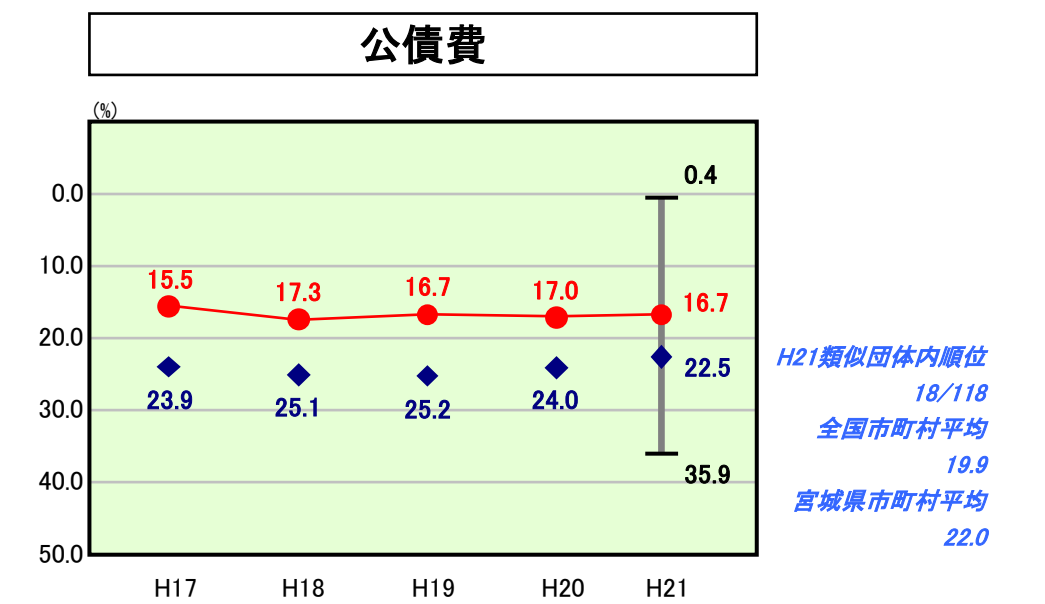
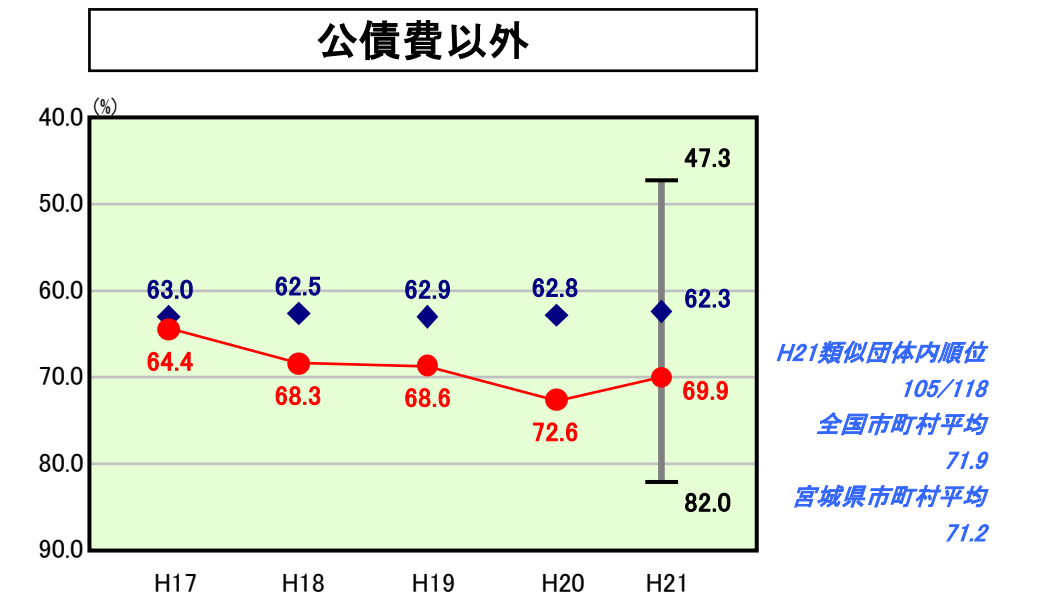
■物件費
 類似団体の平均(10.8%)と同水準となっており、近年は、ほぼ横ばいで推移している。今後も事務事業の見直しによる効率化、内部管理費の削減に努め現在の水準を維持する。

■扶助費
 類似団体の平均(2.9%)を0.3ポイント下回っている。近年はほぼ横ばいで推移しているが、今後の社会情勢の変化に伴う社会保障関係経費の増加、町の単独施策として実施している乳幼児・児童への医療費助成(無料化)の増加が見込まれるため、増加傾向にあると分析している。

■公債費
 類似団体の平均(22.5%)を5.8ポイント下回っている。平成20年度、平成21年度が公債費償還のピークとなっており、それ以降は漸減していく。今後は、一部事務組合等(加美郡保健医療福祉行政事務組合、大崎広域行政事務組合)の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額や公営企業債(下水道事業債)の償還の財源に充てたと認められる繰入金の増加が見込まれているので、これらを含めた地方債管理を行い、低い水準になるように努める。

■補助費等
 類似団体の平均(13.2%)を0.9ポイント上回っている。一部事務組合(加美郡保健医療福祉行政事務組合)に対する負担金や今後の社会情勢等の変化により将来の増加が見込まれる経費でもあるため、今後とも適正化に努め、現在の水準を維持する。

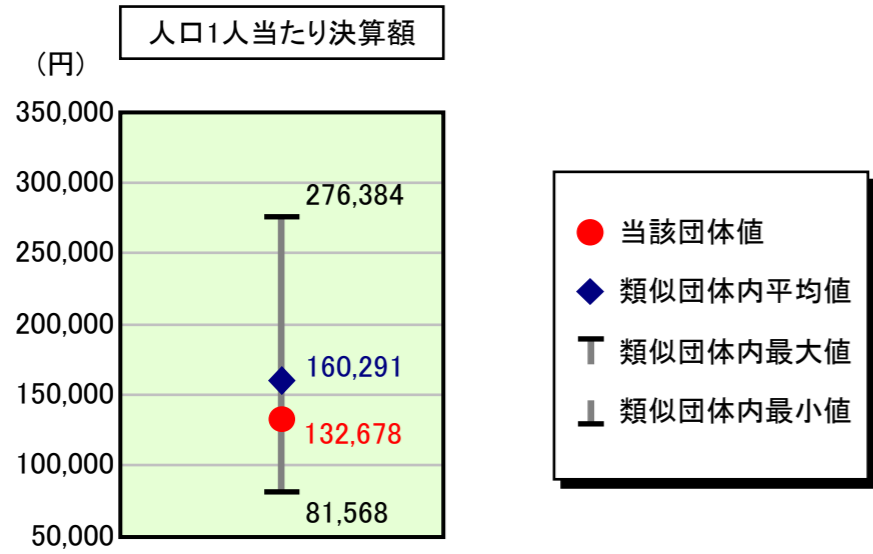
■普通建設事業
 色麻町まちづくり自立計画に基づき、公共施設や道路の整備などについて計画的に実施しており、類似団体の平均を大きく下回っている。平成22年度以降は教育施設の整備が計画されているが、事業計画の見直しを更に進め、経費の削減に努める。今後も補助事業等を活用しながら、事業を厳選し計画的な整備に努める。



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

宮城県 色麻町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



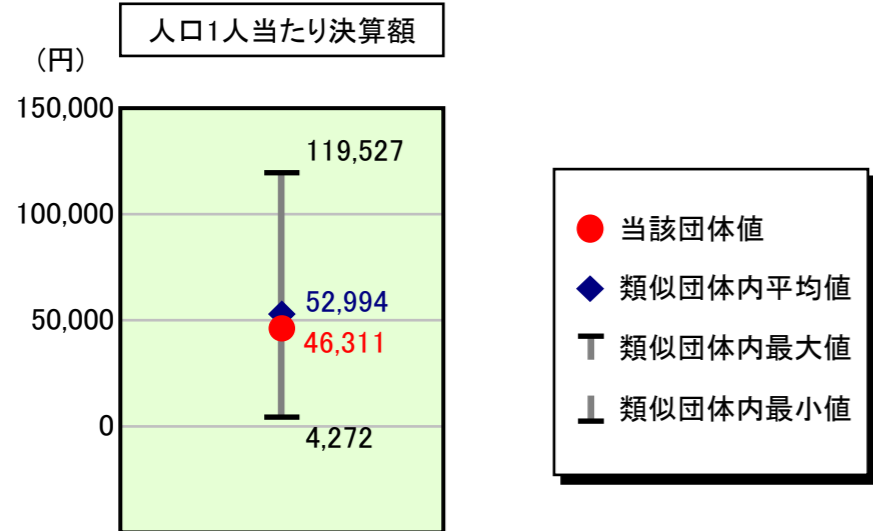
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	841,585	111,188	129,925	▲ 14.4
賃金(物件費)	73,226	9,674	11,774	▲ 17.8
一部事務組合負担金(補助費等)	118,710	15,684	21,007	▲ 25.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	3,013	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	45,948	6,071	5,691	6.7
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	17,726	2,342	3,464	▲ 32.4
▲退職金	▲ 92,956	▲ 12,281	▲ 14,584	▲ 15.8
合計	1,004,239	132,678	160,291	▲ 17.2

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	11.76	14.33	▲ 2.57
ラスパイレス指数	89.9	94.7	▲ 4.8

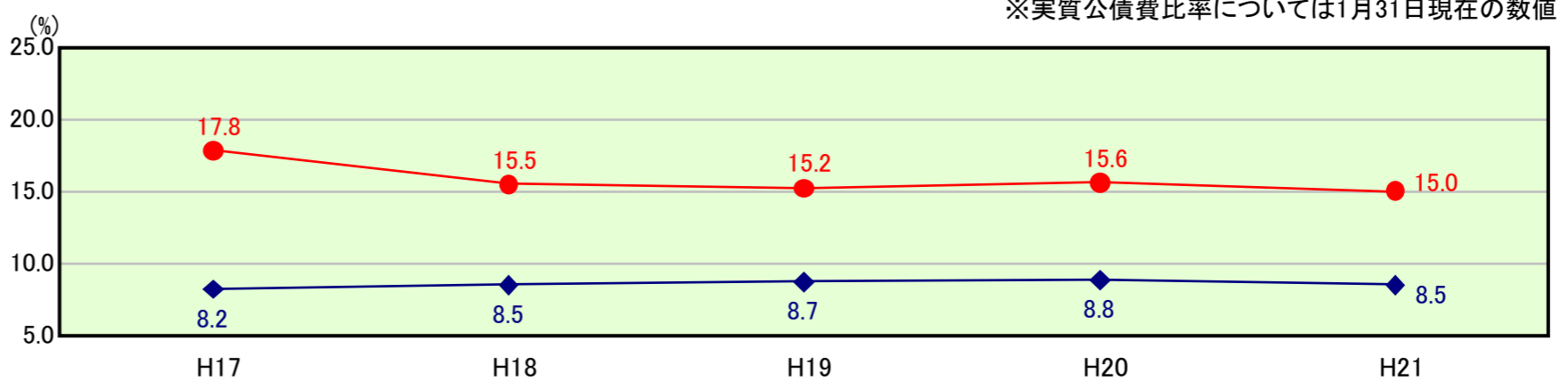
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	506,606	66,932	113,693	▲ 41.1
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	559	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	189,724	25,066	22,461	11.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	117,762	15,558	6,991	122.5
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	1,305	172	3,827	▲ 95.5
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	40	-
▲特定財源の額	▲ 17,813	▲ 2,353	▲ 5,008	▲ 53.0
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 447,058	▲ 59,064	▲ 89,570	▲ 34.1
合計	350,526	46,311	52,994	▲ 12.6

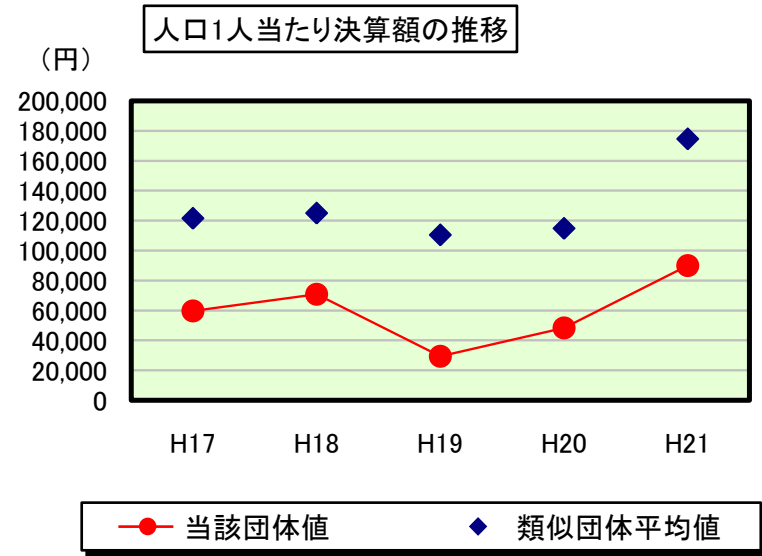
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

宮城県 色麻町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	467,938	59,587	2.1	121,414	34.6	▲ 32.5
うち単独分	278,094	35,412	▲ 21.5	58,925	11.0	▲ 32.5
H18	554,514	70,910	19.0	124,895	2.9	16.1
うち単独分	335,801	42,941	21.3	61,345	4.1	17.2
H19	226,411	29,427	▲ 58.5	110,324	▲ 11.7	▲ 46.8
うち単独分	199,950	25,988	▲ 39.5	55,684	▲ 9.2	▲ 30.3
H20	367,982	48,412	64.5	114,677	3.9	60.6
うち単独分	339,128	44,616	71.7	55,912	0.4	71.3
H21	680,907	89,960	85.8	174,443	52.1	33.7
うち単独分	365,606	48,303	8.3	89,518	60.1	▲ 51.8
過去5年間平均	459,550	59,659	22.6	129,151	16.4	6.2
うち単独分	303,716	39,452	8.1	64,277	13.3	▲ 5.2